

自然農法の種子

2016～2017 年間総合品種カタログ



自然農法種子は全て国内で採種した有機栽培向き品種です

受け継がれ、守り育てられてきた種子を次の世代へ引き継ぐことは農の根底を支え、地域固有の生活文化様式を伝える術にもなります。

公益財団法人自然農法国際研究開発センター（以下、当センター）が推進する自然農法は、創始者である岡田茂吉氏によって提唱され、化学肥料・農薬に依存しない地域の実情に応じて自然の生態系を利用した持続可能な技術体系を基本としています。

自然農法において、在来種・固定種・交配種を問わず、種子というものは栽培上、これからの農業の在り方に対して大きな鍵になるのではないかと考えます。

当センターでは自然農法による品種育成（育種）と採種を行い、広く有機農業者や一般農業者また家庭菜園者への頒布を通じ、育成された品種が広く社会に認知されることにより、自然環境の保全、農家経済の安定向上と健康で豊かな食生活が達成されることを願いとしています。



公益財団法人 自然農法国際研究開発センター

自家採種素材

はたはったん

少肥向き玄人好みの品種！



水稻うるち品種 (*Oryza sativa* L)

* 農林水産省登録 21835 (登録日 2012/07/04)

自然農法水田で自然交雑した自生株の中から、コシヒカリより穂が大きく草丈の高い系統を無肥料栽培条件で選抜しました。

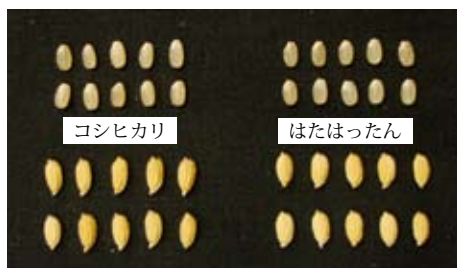
近年頻発する高温登熟障害の発生が著しい地域でも、コシヒカリに比べ出穂がやや遅く、白未熟粒の発生が抑えられます。

コシヒカリに比べ少肥でも収量性が高く、出穂がやや遅く、稈が長く籾数の多い穂重型品種で玄米はやや小粒です。コシヒカリに比べ食味値がやや高く、同等の甘味があり、粘りが少ないすっきりした味わいです。



栽培適地

「コシヒカリ」が早生から中生として栽培される地域・作型に適した品種です。コシヒカリが栽培できない寒冷地や、暖地の普通期栽培には適していません。



限定頒布品種

※自家採種用品種のため、お一人様4kgまでの限定頒布とさせていただきます。

規格 1kg ¥2,500

2kg ¥5,000 (送料別途)

※採種する場合、異品種抜き取りを確実にし、病虫害の少ない集団 (200 ~ 500 株程度) 株を採種して特性を維持し、ていねいに脱粒してください。

※登録品種のため、採種種子の自家利用外の頒布・転売には、新たな契約とそのため申請が必要となりますのでご注意ください。

自然農法種子の分類

交配種 (自然農法交配)

性質の異なる系統のかけ合わせによって生まれる雑種第1代です。自然農法交配は草勢が強い、味・品質がよい、病害虫に強い等の特性をもつ固定種間の組み合わせとなっているのでF2世代の個々の形質は異なりますが、極端に弱い株が出現することはなく生育に大きなバラツキは出ません。自家採種すると様々な個性ある株が出現してきますので、3~4年選抜を加えれば、その風土に合った他にはないオリジナル品種を育成することができます。【市販のF1品種は形質が均一な純系(両親のどちらかが病気に弱かったり、草勢が弱いなど欠点がある場合がある)を親にしているため、自家採種するとF2世代では親系に近い草勢の弱い株などが出現して、形質や生育のバラツキが大きくなります。】

固定種 (自然農法育成)

母本選抜によって似たような株の集団をつくり、遺伝的に安定した品種。自家採種しても主な特性は変わりませんが、程よくバラツキを持たせているので、緩やかにその土地に合ったタネに変異していきます。母本選抜の仕方によって形状や早晚性を変えることができます。

在来種 (自然農法育成)

自然農法環境下にて草勢の強いものや耐病性に優れたもの等を重視して選抜した品種。その品種が持つ遺伝的なバランスを壊さないよう、特性や雑ばく性を維持させるため厳しい選抜は行っていません。

自家採種素材

草姿や果実などの外観は似たような特徴を持つ集団ですが、固定種より環境に対する適応性など遺伝的変異性を多く含んだ系統です。畑に合った株を母本選抜することによって元の系統より特性の異なったオリジナル品種の育成も可能です。

交配種

バテシラズ3号



おすすめ！ 人気 No.1

褐斑病に強くつるもちがよい！

露地の早まきから普通まきに適する。主枝雌花率 25～30%。着果肥大が良く側枝発生も旺盛で成り疲れが少なくバランスの取れた生育をする。厚みのある中葉で葉柄が立ち採光性のよい草姿となる。褐斑病、うどんこ病、べと病に強く、根張りよく丈夫で作りやすい。果実は鮮緑色、やや長めで尻太りが少なく果揃いが良い。

交配種

バテシラズ2号



おすすめ！

耐暑性があり食味抜群！

露地の普通まきから遅まき栽培に適する。草勢は中位、主枝雌花率 20%前後、葉は鮮緑色の中葉で側枝の発生と雌花着果のバランスがよく長期収穫できる。うどんこ病、べと病に強く耐暑性がありスタミナ抜群。果実はやや短めでよく揃い、鮮緑色で食味極良。直売から出荷用に最適。

交配種

上高地



おすすめ!

果形安定! 露地早まき向き!

丸葉茎太で草勢強く長期収穫できる。初期よりコンスタントに収穫でき露地早まきに適す。果揃い良く、果肉は締まり歯切れが良い。うどんこ病、べと病に強い。

交配種

上高地5号

着果肥大良く雨よけ露地早まき!



着果肥大が早く雨よけハウス、露地の早出しに適す。葉は濃緑角葉ですっきりした草姿となり、肥沃地で特性を発揮する。果揃い良くキュウリらしい風味に富む。うどんこ病に強い。

交配種

イボ美人

短形四葉! 食味がよい!

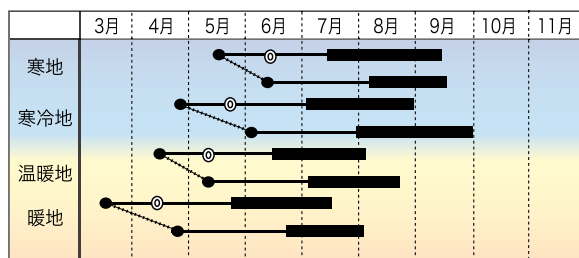


食味のよい夏キュウリと中国四葉を交配した短形四葉。多収性で作りやすい。歯切れよく浅漬けに最適。うどんこ病に強い。

普通播き適応品種

上高地、上高地5号、パテシラズ、パテシラズ2号
パテシラズ3号、イボ美人、今井節成、耐病四葉、白黄ウリ

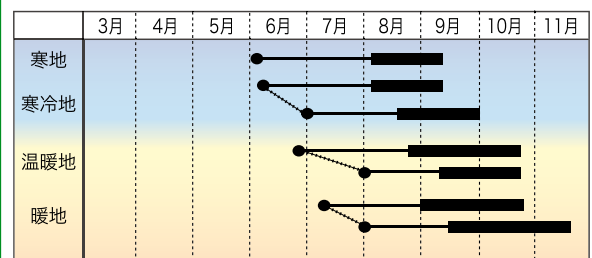
作型図



遅播き適応品種

パテシラズ、パテシラズ2号、若緑地這、耐病霜知らず

作型図



その他の品種は巻末の価格一覧表をご覧ください。

トマト

交配種

みょうこう

妙紅

人気 No.1

おすすめ!

夏秋雨よけ・露地向き
玉質硬く完熟収穫できる大玉トマト!



作りやすい完熟大玉トマト。果重 210g 程度、腰高の濃桃色果。裂果に強く、玉質は硬いので完熟収穫できる。甘み・酸味のバランスが良く、コクのある食味。中大葉で着果性は安定し、作りやすい。雨よけ/露地栽培に適する。

【耐病性】

Tm2a、V、I1、I2、Mi、Cf

交配種

メニーナ

おすすめ!

草勢強く栽培容易な中大玉トマト!



疫病に強く露地栽培に適する桃色中大玉トマト。果実は 80 ~ 100 g、糖度は 7 ~ 8 度、甘さと酸味がミックスしさっぱりした味。耐裂果性が強く完熟収穫できる。

【耐病性】

Tm2、V、I1、Mi

交配種

チャコ

おすすめ!

裂果に強く甘いミニトマト!



果色の濃い甘いミニトマト。単為結果性があり、着果が良い。耐裂果性により、露地栽培でも完熟収穫できる。プランターから露地栽培まで幅広く適応する。果重 20g 程度の腰高球、1房 10 ~ 20 果実が鈴なりになる。

【耐病性】

Tm2、I1、I2、Mi

【耐病性記号】

Tm2、Tm2a: トマトモザイクウイルス

V: 半身萎凋病、I1: 萎凋病レース 1、I2: 萎凋病レース 2

Mi: サツマイモネコブセンチュウ、Cf: 葉カビ病

夏秋雨よけ・着果肥大の良い大玉トマト！

こうしゅん
紅旬 交配種



完熟収穫できる大玉トマト。果重 210 g 程度。偏豊円形の濃桃色果。草勢は妙紅よりおとなしく着果が安定しており、雨除け栽培や施設栽培に適する。裂果に強く玉張りとう品率が良い。甘味と酸味のバランスが良くコクのある食味。

【耐病性】
Tm2a、V、I1、I2、Mi、Cf

酸味強く昔トマトの風味！

みなみざくら
南桜2号 交配種



昔のトマトの風味を持つ大玉トマト。果重 220g 程度、腰高の濃桃色果。青臭さは少ないが、酸味強く、独特の風味がある。中葉で着果性に優れ作りやすい。雨よけ/施設栽培に適する。

【耐病性】
Tm2a、V、I1、I2、Mi、Cf

着果よく肥沃地向き中玉トマト！

ハートハート 交配種



ハート形中玉トマト。果重 80g 程度、ハート形の濃桃色果で、糖度 7 度程度、裂果に強く、果皮柔らかで食感が良い。中葉で節間は中位、着果性に優れ、肥沃地やハウス栽培でも過繁茂にならず作りやすい。

【耐病性】
Tm2、V、I1、I2、Mi

草勢強く収量性高い調理生食兼用品種！

サンティオ 交配種

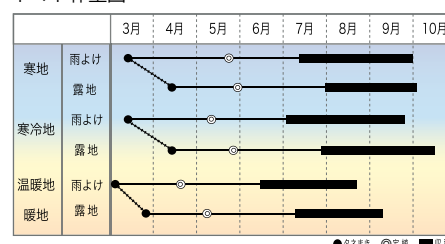


果実は赤色で果重 60 ~ 80g サイズで良く揃い、完熟後もほとんど裂果しない。1房 8 果程度が平均して着果する。適度な甘さと酸味があり生食も美味しく、煮込みや炒め物、トマトソースなど加熱調理するとコクが出る。

茎葉が丈夫で露地栽培や雨よけ栽培に適する。

【耐病性】
Tm2、V、I1、Mi

トマト作型図



その他の品種は巻末の価格一覧表をご覧ください。

当センター自慢の中晩生のカボチャ
収穫後3～5ヶ月が食べ頃です！

交配種

かちわり

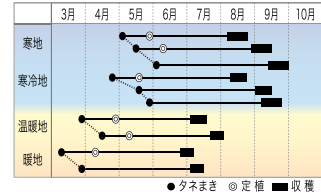
おすすめ！ 人気 No.1



濃厚な栗風味！長期貯蔵可能！

山形県米沢市の在来種から選抜育成した中晩生種。果重1.2kg前後、果形は洋ナシ型で肉質は粉粘質で甘栗のような濃厚な食味。貯蔵性高く5ヶ月間の長期貯蔵でも食味が低下しない。夏どりして冬に食べられる。直売や自家用に最適の冬至南瓜。

カボチャ作型図



交配種

ケイセブン

おすすめ！



ホクホクな極粉質！長期貯蔵可能！

冬至南瓜の交配種。果重1.3kg前後、小さめの果実のわりに重く緻密で果揃いの良い中晩生種。果実は淡灰色の扁円形で肉質はホクホクして粉質が極めて強く、収穫直後でも甘味が強く、長期貯蔵しても高品質が保たれる。作りやすく計画出荷に最適。

交配種

カンリー2号

粉粘質で濃厚な食味！



在来種の自然交雑自生系統から選抜育成した緻密極粉質の系統と粉粘質の栃木県在来種の交配種。果実は黒緑色のコマ形、果重1.6kg前後、果肉色が濃橙色の粉粘質で甘栗のような濃厚な食味である。草勢は極めて強く、地力の低い土壌でも栽培可能。うどんこ病に強くツル持ちが良い。中晩生種でカンリーに比べ長期間高品質が保たれ、貯蔵性が高く、出荷用、直売用に適する。

その他の品種は巻末の価格一覧表をご覧ください。

むらさきごぜん

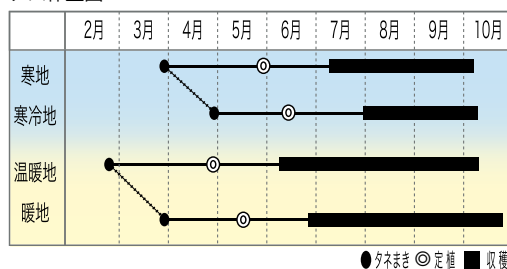
紫御前

交配種



中生中長ナスと自然農法育成長ナス系統との交配種。果実は光沢の強い黒紫色で、長めの長卵形～中長形になる。果肉柔らかで品質が良い。草姿半立性で草勢強く、側枝の発生が多い。後半までスタミナが持続し、多収性。

ナス作型図



固定種・自家採種素材品種

わかみどりじばい 若緑地這

固定種



果実はやや短く肉厚で食味極上。葉は淡緑小葉で節間が短く側枝がよく発生する。主枝に着果せず、側枝から収穫する枝成り型。うどんこ病、べと病に強い。

しろき 白黄ウリ

自家採種素材



バングラディッシュ在来種を素材に育成した黄白色キュウリ。果実はやや短めで曲がり少なく、大きめで収穫しても果皮柔らかく甘味があり、キュウリ臭さが少ない。草姿は枝成り型で、露地の直まき栽培に適する。

たいびょうしもし 耐病霜知らず

自家採種素材



「霜知らず」から選抜育成したキュウリ。主枝雌花率は10%前後、果実は短め、肉厚で柔らかく、夏キュウリの風味が強い。耐暑性が強く、分枝性に優れ、遅まきの地這い栽培に適する。

じばい おおだま 自生え大玉

自家採種素材



自然生えから選抜育成した桃色大玉トマト。果実は180g程度、果形は球形で変形果が少ない。肉質なめらかで甘味と酸味があり、爽やかな食味で美味しい。

ブラジルミニ

在来種



ブラジルの有機農業者の間で自家採種されてきた露地栽培用の桃色ミニトマト。果重25g程度、裂果しないので完熟収穫できる。初期は甘味が少ないが、盛夏を過ぎると味が乗ってくるので、出来るだけ遅まきする。直まき無整枝栽培に適する。

ながのざいらい 長野在来ハッパード

在来種



長野県に土着したハッパード系在来種。果重1.8kg、果実は黒皮の紡錘形。肉質はやや粘質がかかる粉質。早生種で作りやすくゴロゴロと着果する。登熟日数は開花後40～45日。

ブラジルクック

自家採種素材



ブラジルで古くから栽培されている露地トマトからの育成品種。果重80～100g、赤色の長卵形果で、裂果少なく完熟収穫できる。甘味酸味は穏やかで果肉部分が多く、加熱調理用（クッキングトマト）に最適。

頒布価格については巻末の価格一覧表をご覧ください。

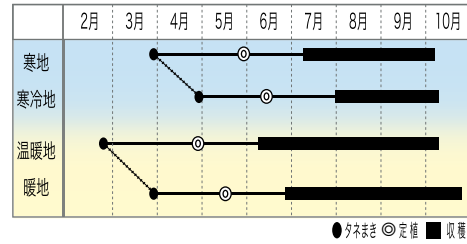
固定種・自家採種素材品種

じば 自生えピーマン 自家採種素材



自然生えから選抜育成したベル形の中果種。果実はツヤのある濃緑色。果重は約40g、尻は3〜4凸に分かれ、果肉厚くボリュームがある。草姿はやや立性で葉は中位。分枝も多く旺盛に生育する。

ピーマン作型図



しんえつみず 信越水ナス 固定種



黒十全から選抜育成した水ナス。果実は黒紫色、縦じわが入る横広の中着形で皮が柔らかく多汁質で甘味がある。土壌が乾燥すると果皮が硬くなりやすいので、水分管理に注意する。

ざいらいあお 在来青ナス 在来種



卵形の大果ナスで、へた、果皮ともに緑色。果重300gで収穫しても果肉が柔らかい。草姿は開張性で草勢は極強く、大葉、短節間で旺盛に生育する。樹は良く茂るが着果は少ないので、出荷には適さない。

ゆめまくら 夢枕 固定種



俵形小玉スイカの固定種。果重2.2kg前後、淡緑色の無地皮。果皮に弾力があり裂果が少ない。糖度は11度程度、肉質がしまりシャリ感があり、果肉色は濃赤色で、大玉スイカに近い食感。草勢が強く、着果がよい。固定種なので果形はややばらつく。成熟日数は開花後33日前後。

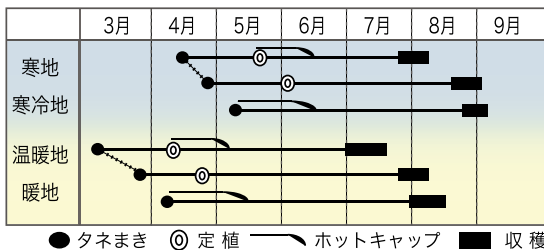
くろこだま 黒小玉スイカ 固定種



固定種

果皮が黒緑、果実は2.5〜3kgの小玉種。果皮がしっかりして裂果に強い。果肉は濃赤色でシャリ感があり糖度11度前後である。成熟日数は7〜8月収穫で37〜42日。着果性がよく作りやすい。

スイカ作型図



てんちょうは 甜掉牙 固定種



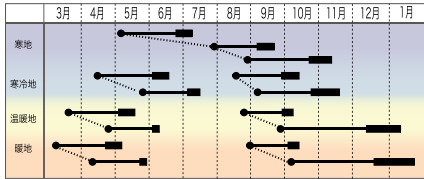
中国マクワウリより選抜。果形は短楕円形で外皮に黄色地に濃緑縞が入る。果肉は淡緑色で水分が多く、香気に富みサクとした歯触りと爽やかな風味がある。草勢が強くゴロゴロと着果する。へた周りに離層が半分以上まわった頃が収穫適期。

しんかいあおな 新戒青菜 在来種



群馬県のあるお寺で自家採種されてきたという黒葉系コマツナ。草姿半立性、やや平軸で葉色は濃緑色で照りがある。春まき/秋まきできるが、秋まきの方が良品が収穫できる。

コマツナ作型図

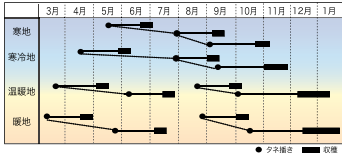


フックラ 固定種



ルッコラ、ロケットとも呼ばれ、ゴマの風味と辛みのあるアブラナ科のハーブ。春まきで30～50日で収穫となる。大株になったら、若葉を掻き取って利用する。花茎や蕾、花も食用になる。

フックラ作型図

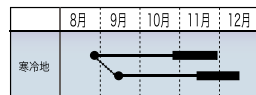


しんしゅうたかな 信州高菜 固定種



山形青菜と紫高菜の交雑から選抜育成。株は大型、葉は濃紫で幅広く肉厚でパリパリしている。辛味があって独特の風味があり漬物に好適。寒さに強く冷涼地で9月上旬に播種し、10月下旬～11月上旬収穫、株が大きく育ってきて寒さにあたると味が凝縮してくる。

タカナ作型図

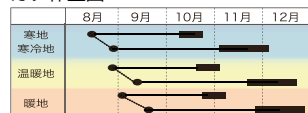


在来種 きそむらさき 木曾紫カブ



長野県木曾地方在来の木曾カブから選抜育成。葉は開張し、欠刻が多い。カブは腰高で大きく濃紫色となる。甘酢漬けにすると薄紫色に染まり、美味。秋まき専用。

カブ作型図

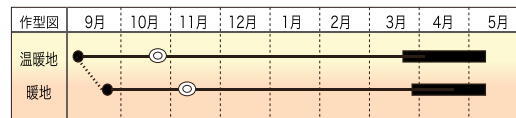


かわしまな 川島かき菜 在来種



群馬県南部の川島家で代々自家採種してきたかき菜（莖立菜）。春先に菜の花の花茎を掻きとり収穫する。葉は淡緑色で厚みがあり、茎はアスパラガスのような風味があり非常においしい。温暖地に適し作りやすい。

カキナ作型図

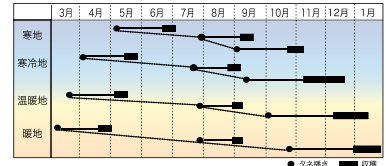


オカノリ 固定種



中国原産アオイ科の健康野菜。間引きしながら収穫し、トウ立ちしてきたら腋芽を掻き取り収穫する。耐暑性・耐寒性が強く、時期・土壌を選ばず、どこでも旺盛に生育する。

オカノリ作型図



こしがや 越谷インゲン



在来種

埼玉県越谷市の自然農法実施者が長年自家採種してきたつるありインゲン。莢長18cm、濃緑色の丸平莢、良質肉厚で柔らかく、食味が良い。草勢が強く耐暑性のある中生種で、初期収量は少ないが持つ持ちが良く、秋口まで長期間収穫できる。

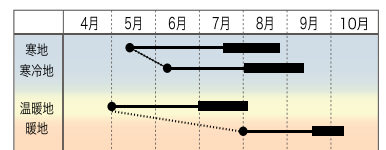
しまむら 島村インゲン



在来種

埼玉県の島村氏が自然農法で自家採種してきた平莢のつるありインゲン。とり遅れると莢が硬くなりやすいので、若莢で収穫する。莢長18cmが収穫の目安。種子を完熟させて煮豆にしても美味しい。ウイルス病に強く生育旺盛で、着莢の早い早生品種。

インゲン作型図



頒布価格については巻末の価格一覧表をご覧ください。

固定種・自家採種素材品種

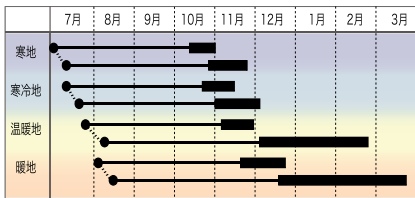
ちくまのごすん 筑摩野五寸

固定種



草勢が強く少肥で栽培できる秋冬どり五寸ニンジン。草姿は開帳性、大葉で痩せ地でも根の太りがよい。火山灰土壤に適し、春まきや早まき秋どりには不適で、通常の夏まき秋どりから冬どりに適する。根部はやや肩が張る円筒形で甘みが強く食味が良い。

ニンジン作型図



ふじ宮重

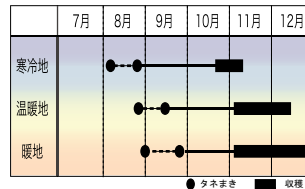
限定頒布品種

固定種



市販の数系統の青首ダイコンの後代固定系統と宮重系の固定種の交配種を素材に、富士山麓の火山灰土壤にて育成した固定種。収穫適期は、従来の宮重総太り等に比べて遅く、播種後75～80日。作土の深い火山灰土壤に適し、根長35cm前後。空洞症等の生理障害やカブモザイクウイルスに強い。甘さと香気に富み、緻密な肉質で煮くずれしにくく、汁の実や煮炊き、漬物などで美味しい。大根おろしは甘いが辛味も強い。砂地や粘土質土壤では、草勢や根長、ひげ根の出やすさがばらつく傾向がある。

ダイコン作型図



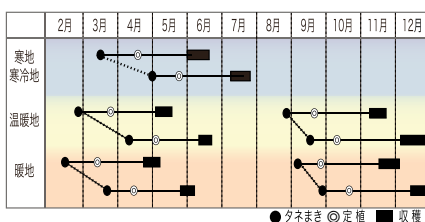
固定種

ロックウェル



結球レタスの早生種。結球は肥大充実型で、締まりは緩く、結球内部は淡黄色になる。葉肉厚く、食味良好。草勢強く、大球になる。初夏どりや秋どり栽培に適する。

ロックウェル作型図



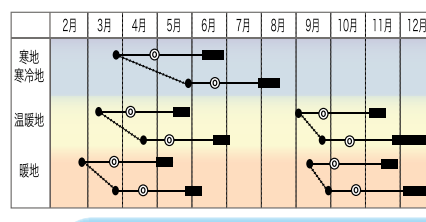
固定種

エルワン



環境適応性が広く作りやすい赤ちりめんリーフレタス。葉は鮮赤紫でチリメン状である。半立性で株張りが良く生育旺盛。暖地・温暖地の夏どりを除く各作型に適する。

エルワン・エルシー作型図



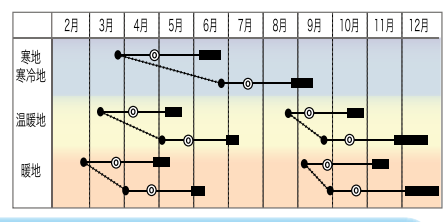
固定種

エルシー



グリーンリーフレタス。葉は明緑色でチリメン状になり、柔らかく食味が良い。心部は若干結球し、軟白された心部は歯切れ良く甘味が強い。抽台遅く暖地の夏どりを除く各作型に適する。

エルシー作型図



固定種

エルーゴ



暑さ・乾燥に強く抽台の遅いサラダ菜。葉は明緑色の丸葉で厚く丈夫である。クセがなく甘味があり、食味がよい。過湿にやや弱いので、水はけの良い条件で栽培する。

※レタスの発芽について… 湿った布に種子を包み、冷蔵庫の野菜室で40時間冷やしてから播種すると発芽が揃います。

雑穀

在来種 (自家採種用原種・小規模栽培用品種のため、緑肥用カウピー以外はお一人様1袋の限定品種)



モチアワ



ウルチアワ



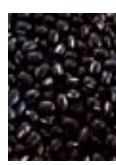
モチキビ



ヒエ



アマランサス



黒アズキ



奈川ササゲ



鹿児島在来ササゲ



緑肥用カウピー

キュウリ在来種

当センターで収集した在来種のキュウリです。在来種は収穫量が少ないですが、地域の風土に適応し独特の風味を持った個性的な品種です。受け継がれてきたタネから新たな発見を楽しみつつ、タネどりに挑戦してみてください。はいかかでしょうか。

※キュウリ在来種は種子僅少のため、お一人様1品種につき1袋とさせていただきます。

しいばむらざいらい 椎葉村在来



来歴：宮崎県椎葉村。
特徴：果実は黒イボ。草勢強く、耐暑性がある。枝成り型で7～8節おきに着果する中晩生種。

すどうきゅうり 須藤胡瓜



来歴：大分県久住町の須藤家で代々自家採種してきた。
特徴：果実は茶イボ。草勢強く雌花は主枝に殆ど着果せず、側枝も雌花が遠い晩生種。

しろうま



来歴：長野県白馬村。
特徴：葉は淡緑の角葉、茎は細長く草丈が高く草勢は弱い。黒イボで果皮は白黄色、やや短く肉質は柔らかい早生種。

しもついでいらい 下津井在来



来歴：高知県大正町。
特徴：白イボで果肉はもろく歯切れよい。地這い栽培に向く。べと病、うどんこ病に強い。

おおとよざいらい 大豊在来



来歴：高知県大豊町。
特徴：果実は白イボ。雌花は主枝に殆ど着果せず、側枝も雌花が遠い晩生種。

書籍の紹介



中川原敏雄・石綿薫 著
(社) 農山漁村文化協会 発行
1,600円(税別)

自家採種に挑戦 ～あなたもタネを育ててみませんか～

自家採種は単にタネを採るという行為だけでなく、子孫に優良な形質を伝える役目があります。それぞれの畑、その地域にあったタネにするには、肥料に頼らなくとも生育できるよう、植物自身が本来持っている生命力の強さを引き出すことが重要です。本書はそのようなタネを育成・採種するために、植物の生殖の基礎知識から、栽培法、交配の仕方、母本の選び方、採種から調製、さらに初心者でも手軽にできる「自然生育種法」までわかりやすく解説しています。

容量頒布種子規格別一覧表

品種名	規格	容量 (ml)	おおよその粒数
かちわり	大袋	200	350
ケイセブン	大袋	200	300
カンリー 2号	大袋	100	280
上高地	大袋	20	380
上高地 5号	大袋	20	400
バテシラズ 3号	大袋	20	500
バテシラズ 2号	大袋	20	380
若緑地這	大袋	20	350
妙紅	大袋	5	700
紅旬	大袋	5	700
南桜 2号	大袋	5	500
メニーナ	大袋	5	800
ハートハート	大袋	5	320
サンティオ	大袋	5	780
チャコ	大袋	5	700
ニンジン	小袋	5	850
	中袋	50	8500
	大袋	200	34000
ロックウェル	小袋	0.5	140
エルワン	小袋	0.5	150
	中袋	10	3000
エルシー	小袋	0.5	200
エルーゴ	小袋	0.5	150
	中袋	10	3000

品種名	規格	容量 (ml)	おおよその粒数
モチットコーン	小袋	20	60
ふじ宮重	小袋	3	100
木曾紫カブ	小袋	2	350
新戒青菜	小袋	2	420
	中袋	20	4200
信州タカナ	小袋	2	450
野菜エゴマ	小袋	5	750
フックラ	小袋	2	840
	中袋	20	8400
オカノリ	小袋	2	360
川島かき菜	小袋	3	630
モチアワ	小袋	20	5200
ウルチアワ	小袋	20	3500
モチキビ	小袋	20	2500
ヤリコ	小袋	20	2000
アマランサス	小袋	10	8000
黒アズキ	小袋	20	130
奈川ササゲ	小袋	20	120
鹿児島在来ササゲ	小袋	20	210
緑肥用カウピー	小袋	50	700
	中袋	100	1400

タネの保管方法について

タネは貯蔵期間中のタネの取りまく温度や湿度、タネの含水量が寿命に影響を与えます。タネは完熟期に達した時に最高の発芽力をもつようになり、その後次第に発芽力が低下します。この活力低下は止めることはできませんが、適切な貯蔵によって低下の速度を遅らせることができます。

ご家庭で保存する場合は次の通りです。

①基本的に1年以内の貯蔵の場合

乾燥した場所ならば常温保存でも保存可能です。

②1年以上長期に保存する場合

暗所で低温、低湿度を一定に保てる場所で保存します。家庭では乾燥剤とともに（もしあれば脱酸素剤も加えて）密閉容器に入れて冷蔵庫に保管して下さい。

③自家採種等で入手したタネは作物名、品種名、採種年月、入手先などの情報が分かるように袋に書いて②と同様に保管します。

自然農法種子をご活用いただき誠にありがとうございます。

自然農法種子は生育旺盛で根張りが良く、少肥栽培で十分な生長を確保でき、病虫害や異常気象などのストレスに強く、食味と日持ち性に優れ、生命力にあふれた品種です。今後とも、皆様のご要望にお応えできるよう、さらなる自然農法種子の充実、情報発信に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

★頒布期間

- ①種子の頒布期間は1月から同年9月30日。(なお、お申し込み受付は12月より開始し、発送は1月からとなります。)
- ②頒布開始時はお申込みが殺到するため、発送が遅れることがありますことをご了承ください。
- ③頒布期間外は種子更新準備のため、お申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

★お申し込み手順

①お申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、郵送、ファックスまたはメールにてお送り下さい。

- * 申込書はホームページ (<http://www.infrc.or.jp/seed/>) からでも入手できます。
- * E-Mail (seed@infrc.or.jp) でのお申し込みも受け付けております。
- * 誠に勝手ながら、お電話でのお申し込みは、発送ミス防止のため受け付けておりません。
- * 郵送でのお申し込みの際、代金を切手や現金で送付されることはご遠慮下さい。
- * 頒布品種一覧表に明示しております規格以外のお申し込みはご遠慮下さい。
- * 天候や栽培条件等により採種不良となった場合、頒布量に限りがございますので品切れの際はご容赦下さい。

②発送方法【第4種郵便】

- * お申込み受付後、種子は原則として第4種郵便にてお送り致します。
- * 発送上、お手元に到着するまでに、お申し込み日から1週間程度かかる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

③お支払い方法

- * 代金のお支払いは、同封する払込用紙にて到着後1週間以内に郵便局よりお支払い下さい。
- * ご請求代金には、種子代金と送料(実費)を加算させていただいております。また、郵便局での払込手数料についてもご負担いただきますようお願い申し上げます。
- * ご入金を確認されない場合、送金延滞料を徴収させていただきますのでご注意ください。

★返品等について

- * 種子発送後の注文変更、お客様のご都合による返品は承っておりません。
- * 種子到着時に破損などがございましたら、早急に当センターまでお知らせください。在庫のあるものについてはすぐに再送させていただきます。

★注意事項

種子と責任

- * 種子は本質上、播種後の天候や栽培条件等により、その結果が異なることがあります。万一結果不良の場合でも、損害の補償はお買い上げ代金の範囲内とさせていただきます。



◆自然農法種子のお申し込み・お問い合わせ◆

公益財団法人自然農法国際研究開発センター 研究部育種課

〒390-1401 長野県松本市波田5632番地1

TEL: 0263-92-7701 (直通) 0263-92-6800 (代表)

FAX: 0263-92-6808

URL : <http://www.infrc.or.jp/seed/> E-mail : seed@infrc.or.jp

